

POINT 1

分解不要。 容易に貫通でき管上スライド可能。

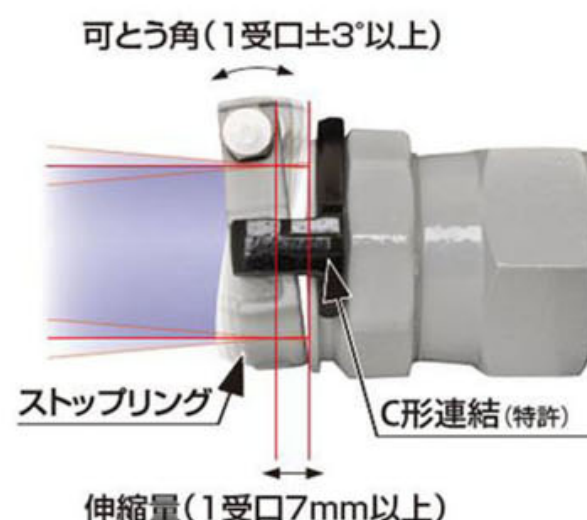


②継手を分解せずに管を容易に貫通でき、さらに管上を抵抗なくスライド可能。

POINT 2

低トルクで十分な伸縮可とう・離脱防止を実現。

- ①テフロンフィルムワッシャ付ゴムパッキンによりキャップ締付力を大幅に軽減。しかもパイプの共回りも低減。
- ②低トルクのためショートレンチで施工でき、パイプレンチ不要。そのため、塗膜に傷がつかず、高い耐食性を実現。
- ③管の伸縮や地震等による歪みを吸収する伸縮可とう離脱防止性能を保持。
離脱防止金具は、パッキンとは独立した構造のため、水密性に影響なし。



POINT 3

当て締め施工と復元・再施工が可能。

- ①キャップの当て締め施工が可能でトルク管理不要。(SKX中口径のみ)
- ②材質は、ばね性能を持たせた特殊FCVまたはFCD製。そのため離脱防止金具の当て締め施工と復元が可能。
- ③すべての管種において再施工が可能。(ポリエチレン管は開放工具が必要)

口径10~25

口径30~50

口径65~100



当て締め

復元



(一部管種はトルク管理必要)